

愛知県食品輸出研究会

(愛知県／輸出団体)

- ◆ 2009年、JETRO主催の展示会に参加した愛知県内の一次産品・加工食品メーカーが集い、愛知の食を世界に広めることを目的とし設立
- ◆ 愛知県の食品関連の異業種45社で構成され、フェア出展・商談主催・輸出スキルの共有・セミナー実施等、幅広く活動
- ◆ 現在、米国・大湾区販路開拓を主力とし、台湾・ドバイ・韓国、フランス等へは会員各社個別に販路開拓に取り組む
- ◆ 「愛知の加工食品」の販路拡大として、食品の正しい使い方と正しい知識の普及を主目的に、SNSの発信・現地シェフによる調理プロモーションにも取り組む

加工食品輸出セミナー



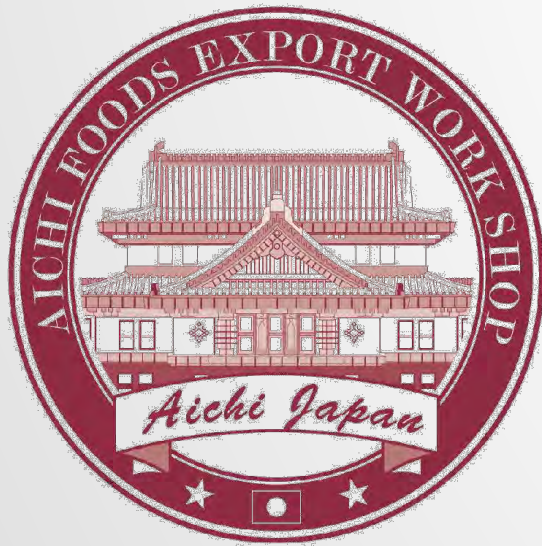
愛知の食を世界へ
産地単位での輸出取組事例

愛知県食品輸出研究会

会長 平松 賢介

KENSUKE HIRAMATSU

愛知県食品輸出研究会



愛知県食品輸出研究会

県内を中心にした、海外販路開拓に
熱心な食品異業種の集団

- ・ 食品の輸出に積極的。
- ・ 多種多様な日本食素材が揃う。
- ・ 海外に平気で飛んでいくメンバーが多い。
- ・ 海外での展示会経験も多く、P Rに慣れている。

海外マーケット

- ・ いろいろな日本食素材が欲しい。
- ・ 正しい商品知識が欲しい。
- ・ プロモーションをして欲しい。

○ 会の目的

愛知県に主たる事業所を置く、輸出志向の高い食品関連企業
および一次生産者が集い、愛知の食を世界に広め、海外販路
の確立をめざします。



○ 会員企業（令和3年5月現在）

○ 正会員45社

(株)平松食品 (株)金トビ志賀 日東醸造(株) (株)宏昌食料研究所 (株)まるや八丁味噌
飯田農園 磯田園製茶(株) 岩田食品(株) 魚彦江松加工センター (株)遠州屋
太田油脂(株) 小笠原製粉(株) (株)おとうふ工房いしかわ (株)尾張製粉 (株)カネナカ
キムラ漬物(株) (有)木村農園 (株)グルメストーリー コーミ(株) 小島農園
三栄鶏卵(株) 七福醸造(株) スギ製菓(株) (株)鈴波 (株)角谷文治郎商店
(株)高章食品 (株)瀧川オブラート 立石海苔店 土筆屋(株) DIES Café
豊橋糧食工業(株) 永井海苔(株) 名古屋市南部食鶏加工協同組合 (株)南山園
日興薬品工業(株) ヒオキ食品(株) (株)秀農業 丸石醸造(株) (株)マルキヤ
丸トポトリ食品(株) (有)丸文岩瀬商店 (有)まんてん. (株)岬水産
(株)メイカイフーズ ヤマサちくわ(株)

○ アドバイザー

中小企業基盤整備機構中部本部 J E T R O名古屋
(株)トーカン (株)今村ジョイントベンチャー 東陽倉庫(株) (株)J&C

愛知県食品輸出研究会の概要

平松食品を会長に一次産品・加工食品メーカー45社で組成され、地域のステークホルダーを巻き込み、フェア出展・商流連携・コラボ商品開発・セミナー等で幅広く連携を推進。

愛知県食品輸出研究会



構成員

平松食品



会長

県内メーカー



44社

- ・ 海外市場情報提供
- ・ 商談会・展示会出展
- ・ プロモーション支援
- ・ 規制対策・認証取得支援

中小企業基盤整備
機構中部本部

ジェトロ名古屋
アドバイザー

東海農政局
中部経済産業局
愛知県・市町村
金融機関
オブザーバー

- ・ 水産加工品メーカーである平松食品らが発起人として、10年前から活動開始。設立から5年間は中小企業基盤整備機構の中部本部が事務局を担っていたが、現在は独立し、民間のみで運営
- ・ 参加企業は品目が重複しない45社で構成。一次産品では抹茶、いちご、ミニトマト、しょうが、水産品等。加工食品では八丁味噌、白だまり醤油、味醂、つくだ煮、漬物、ちくわ、きしめん、ラーメン、小麦粉、大麦等
- ・ 展示会におけるプロモーション方法や、規制に関する情報の共有を行うほか、FDA査察の対応状況を定期的に報告するなど積極的な連携推進を図る
- ・ 中小企業基盤整備機構を通じて、三重県と岐阜県にも研究会の取組が横展開され、中部食品のPR活動で連携するなど県を超えた輸出取組に貢献

主な輸出取組

- ・ 現地小売店での愛知県フェア出展
- ・ 各社輸出活動取組の定期共有
- ・ セミナー開催（HACCP認証、栄養分析、市場動向）
- ・ 商流・物流連携（混載での輸出）
- ・ コラボ商品開発

○定例会及び総会

総会：毎年5月

定例会：隔月開催

- ・会員相互の情報交換
- ・事業企画の検討
- ・中小機構からの情報
- ・JETROからの情報
- ・輸出研究



“愛知の食を世界へ” 愛知県食品輸出研究会の海外活動



○海外展示会

- ・FOOD EXPO 2011 (香港)
- ・FOOD TAIPEI2013~18 (台湾)

○海外催事

・香港

(2012年11月・香港そごう)

(2015年 1月・香港そごう)

(2019年 9月・香港そごう)

・シンガポール

(2015年7月・Suntec City)

・上海

(2015年11月・上海アピタ)

○海外商談会

・BtoB商談会

2013年10月 (香港) シェフ: 尹達剛 氏

2014年10月 (香港) シェフ: 小 芬 氏

2017年2月 (香港) シェフ: 小 芬 氏

2018年1月 (アメリカ・NY) シェフ: Chris Jaeckle

2018年3月 (香港) 香港ジョッキークラブ

2019年1月 (アメリカ・NY) シェフ: Chris Jaeckle

2019年2月 (香港) : 香港グルメマスター協会

2020年1月 (アメリカ・NY) シェフ: Chris Jaeckle

愛知県食品輸出研究会の組織的特性

会員構成

- 輸出を目的とした共通のテーマを持つ
- 食品の異業種の集まり
- 県単位のくくり

応援される組織

- 国の掲げる方向性と同じ
- J E T R O、中小企業基盤整備機構がサポーター
- 経産省、農水省、自治体、金融機関

魅力ある活動

- 定期的な会合と最新の情報交換
- 補助金を活用した海外販路開拓事業

展示会出展事業

- 愛知の食の多様性を表現
- バイヤーとの商談の場
- 輸出初心者へのアドバイス



直接販売・催事事業 (農水省の補助事業を活用)

- 愛知の食の多様性を表現
- 一般消費者の反応から味や価格帯を確認
- 輸出初心者プロモーションの実践の場

